

令和 6年 7月10日

長野県知事 様

令和6年度長野県産業廃棄物3R実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物3R実践計画書を提出します。

協定期間	令和6年度から令和7年度	
会社名	庫昌土建株式会社	
住所	〒393-0081 長野県諏訪郡下諏訪町社145番地1	
代表者名	代表取締役	宮坂 直志
業種	製造業	・ 建設業
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所在地
担当部署		
担当者名	代表取締役 宮坂 直志	
連絡先	TEL	0266-27-6710
	FAX	0266-28-3906
	電子メールアドレス	info@kuramasa.co.jp
ホームページアドレス	http://www.kuramasa.co.jp/	

1 産業廃棄物3R実践方針

本年度は産業廃棄物の発生抑制及びリサイクルの促進を最重点項目におき、現場毎に産業廃棄物の管理目標を設定し、施工前に見直す事で目標達成のための策定をする。そして、施工段階においては、数値的に状況を随時確認し、状況が好ましくない場合は、施工方法の見直しをするなどして、目標達成のための継続的な努力を行い、全社員の意識向上を図る。現場ごとに掲示板を設置し、産業廃棄物の排出・処理状況について公表し、住民の方々にわかりやすく知ってもらうことで、信頼の確保に努める。

排出抑制目標値に関しては、各年度の受注工事内容により大きく変動するため、リサイクル率を重点に置き取り組む。

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	令和6年度目標値	令和5年度実績値	令和4年度実績値	令和3年度実績値
総排出量の推移 (t・kg・m ³)	1,500	1,277	1,105	1,664
リサイクル量の推移 (t・kg・m ³)	1,400	1,277	1,105	1,664
売上高の推移 (円)	100,000,000	942,000,000	936,000,000	1,078,000,000

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

現場毎に、リサイクルボックスの設置や産業廃棄物の分別を徹底して行い、再生品利用を推進する。また、施工計画段階でリサイクル製品の使用を心がける。

社内にて、当社で控えの書類及び試し印刷の際には、裏紙の利用、電子メールなどの活用を心がけ、書類等はデータ化して管理し、ペーパーレス化を進める。

また、委託処理した廃棄物が不適正処理されたことが判明した場合は、直ちに関係機関に連絡を取り合うとともに状況把握を行う。関係機関との連絡を密にとりながら原因究明について協力体制をとる。

不適正処理された廃棄物の撤去や最終処分については、原因者の強く要求するが、排出事業責任者として適切な処理を行う。

以下の観点も参考としていただいで構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- ・産業廃棄物処理責任者等
- ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
- ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明（処理施設を有する場合）
- ・処理を委託する処理業者（施設）の現地確認計画
- ・従業員教育（研修）計画
- ・リサイクル促進に向けた取組（計画段階、実施段階での工夫など）
- ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
- ・不適正処理を発見した場合の協力体制
- ・自社処理廃棄物の管理方法（自社処理を行っている場合）
- ・独自に取り組む事項

代替素材への転換（化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと）、環境認証制度等の取得（環境 ISO 14001、エコアクション 21 等）、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値	過年度実績値		
	令和6年度 目標値	令和5年度 実績値	令和4年度 実績値	令和3年度 実績値
砕石	85	71	78	66
アスファルト混合物	100	100	100	100
全体	92	86	89	83